

2. 教員の養成に関する組織及び教員の数、各教員が有する学位及び業績並びに各教員が担当する授業科目に関すること

教職課程開設学部等	免許種	区分		専任教員数 (延人数)	参照 別表
外国語学部国際言語学科 (2020年度入学生まで)	中学校・高等学校 一種	教科及び教科 の指導法に関 する科目	英語	3	1
			国語	3	2
		教育の基礎的理解に関する科目等		3	3
		大学が独自に設定する科目 ※高校のみ		0	4
人間科学部健康栄養学科	栄養教諭一種	栄養に係る教育に関する科目		0	5
		教育の基礎的理解に関する科目等		4	6
人間科学部こども発達学科	幼稚園一種	領域及び保育 内容の指導法 に関する科目	領域に関する専門的 事項	5	7
			保育内容の指導法	1	8
		教育の基礎的理解に関する科目等		5	9
		大学が独自に設定する科目		0	10
	小学校一種	教科及び教科 の指導法に関 する科目	教科に関する専門的 事項	6	11
			各教科の指導法	1	12
		教育の基礎的理解に関する科目等		3	13
		大学が独自に設定する科目		0	14
	特別支援学校一種 (知・肢・病)	特別支援教育に関する科目		3	15
国際学部国際コミュニケー ション学科 (2022年度入学生から)	中学校・高等学校 一種	教科及び教科 の指導法に関 する科目	英語	3	16
			教育の基礎的理解に関する科目等	2	17
		大学が独自に設定する科目 ※高校のみ		0	18
大学院こども発達学研究科 (2022年度入学生から)	幼稚園専修	大学が独自に設定する科目		4	19
	小学校専修	大学が独自に設定する科目		4	20

※授業科目の内容については「シラバス」をご参照ください。

※教員の研究業績については「研究業績データベース」をご参照ください。

別表(1)

教職課程科目(国際言語学科)

〈中学校・高等学校教諭(英語)一種免許「教科及び教科の指導法に関する科目」〉

※2020年度入学生まで対象

免許法施行規則に定める科目区分等		大学				
科目区分		各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数	配当年次	必修・選択
教科及び教科の指導法に関する事項 に関する科目	教科に関する専門的事項	英語学	英語学概論	2	2	必修
		英語文学	英語文学Ⅰ	2	1	必修
			英語文学Ⅱ	2	1	必修
		英語コミュニケーション	実践英語Ⅰ	2	1	必修
			アカデミックライティング入門Ⅰ	2	1	必修
			アカデミックライティング入門Ⅱ	2	1	必修
			アカデミックライティングⅠ	2	2	必修
			アカデミックライティングⅡ	2	2	必修
			スピーキングⅠ	2	1	必修
			スピーキングⅡ	2	1	必修
			スピーキングⅢ	2	2	必修
		映画で学ぶ英語Ⅰ	2	2	必修	
	異文化理解	異文化理解論Ⅰ	2	3	必修	
		時事問題・ディスカッションⅠ	2	1	必修	
	各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	英語科教育法Ⅰ	2	2～3	必修	
		英語科教育法Ⅱ	2	2～3	必修	
		英語科教育法Ⅲ	2	3～4	必修	
		英語科教育法Ⅳ	2	3～4	必修	

●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目 （選択必修科目の単位数を含む）	36単位	●専任教員数 （合計）	3人
	・教員の免許状取得のための選択科目	0単位	●必要専任教員数 （教科に関する専門的事項）	3人

別表(2)

教職課程科目(国際言語学科)

〈中学校・高等学校教諭(国語)一種免許「教科及び教科の指導法に関する科目」〉

※2020年度入学生まで対象

免許法施行規則に定める科目区分等			大学			
科目区分		各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数	配当年次	必修・選択
教科及び教科の指導法に関する専門的事項	教科に関する専門的事項	国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。）	日本語の表記と語彙	1	1	必修
			日本語ライティング法	1	1	必修
			日本語表現技法Ⅰ	1	1	必修
			日本語表現技法Ⅱ	1	1	必修
			日本語学	2	1	必修
			現代日本語文法	2	3	必修
			現代日本語論	2	3	
			日本語コミュニケーション技法	2	2	必修
			古典日本語文法	2	2	必修
			日本語実践運用法Ⅰ	2	3	必修
			日本語実践運用法Ⅱ	2	3	必修
	国文学（国文学史を含む。）	日本の文学作品を読む	2	1		
		日本文学史	2	2	必修	
		漢文学	漢文講読	2	3	必修
		書道（書写を中心とする。）	書道・書道史Ⅰ	2	3	必修 ※中学校のみ
	書道・書道史Ⅱ		2	3	必修 ※中学校のみ	
	各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	国語科教育法Ⅰ	2	2～3	必修	
		国語科教育法Ⅱ	2	2～3	必修	
		国語科教育法Ⅲ	2	3～4	必修 ※中学校のみ	
		国語科教育法Ⅳ	2	3～4	必修 ※中学校のみ	
●単位数		・教員の免許状取得のための必修科目 （選択必修科目の単位数を含む）	3 2 単位		●専任教員数 （合計）	3 人
		・教員の免許状取得のための選択科目	4 単位		●必要専任教員数 （教科に関する専門的事項）	3 人

別表(3)

教職課程科目(国際言語学科)

〈中学校・高等学校教諭(英語・国語)一種免許「教育の基礎的理解に関する科目等」〉

※2020年度入学生まで対象

免許法施行規則に定める科目区分等			大学							
科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数	配当年次	必修・選択	栄養教諭と共通開設			
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原理	2	2	必修	○			
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職入門	2	1	必修	○			
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育制度論	2	2～3	必修	○			
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学	2	1	必修	○			
			青年心理学	2	1					
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育概論	2	2～3	必修	○			
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程の意義と編成	2	2～3	必修	○			
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	中10 高8	道徳教育の理論と方法	2	3	必修 ※中免必修	○			
	総合的な学習の時間の指導法		特別活動・総合的な学習の時間の指導法	2	2～3	必修	○			
	特別活動の指導法									
	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）		教育方法の理論と実践	2	2～3	必修	○			
	生徒指導の理論及び方法		生徒指導・キャリア教育の理論と方法	2	2～3	必修 「進路指導及びキャリア教育の理論及び方法」の内容を含む	○			
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教育相談の基礎と方法	2	3	必修	○			
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法		（生徒指導・キャリア教育の理論と方法）							
教育実践に関する科目	教育実習	中5 高3	教育実習指導	1	3	必修 ※事前指導				
			中学校教育実習	4	4	必修 ※中・高免 事後指導を含む				
			高等学校教育実習	2	4	必修 ※高免 事後指導を含む				
	教職実践演習	2	教職実践演習（中・高）	2	4	必修				
●単位数			・教員の免許状取得のための必修科目 （選択必修科目の単位数を含む）		中 2 9 単位 高 2 5 単位		●専任教員数（教育の基礎的理解に関する科目等）		2 人	
							●専任教員数（各教科の指導法）		国語 1 人 英語 1 人	
			・教員の免許状取得のための選択科目		2 単位		●必要専任教員数		2 人	

別表(4)

教職課程科目(国際言語学科)
 〈高等学校教諭(英語・国語)一種免許「大学が独自に設定する科目」〉

※2020年度入学生まで対象

免許法施行規則に定める科目区分等	大学			
科目区分	授業科目	単位数	配当年次	必修・選択
大学が独自に設定する科目	道徳教育の理論と方法	2	3	
●単位数 ・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 0 単位 ・教員の免許状取得のための選択科目 2 単位 ・高等学校教諭（国語）のみの取得希望者は注意が必要です。別表(2)及び(3)の選択科目合計 1 2 単位以上を修得してください。※この選択科目の合計単位数には、中学校科目の「書道・書道史Ⅰ・Ⅱ」を含めることはできないので注意してください。				

別表(5)

教職課程科目(健康栄養学科)
 〈栄養教諭一種免許「栄養に係る教育に関する科目」〉

※全入学年度対象

免許法施行規則に定める科目区分等		大学			
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数	配当年次	必修・選択
栄養に係る教育に関する科目	栄養教諭の役割及び職務内容に関する事項	学校栄養教育論総論	2	3	必修
	食生活に関する歴史的及び文化的事項	学校栄養教育論各論	2	3	必修
●単位数 ・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 4 単位 ・教員の免許状取得のための選択科目 0 単位					

別表(6)

教職課程科目(健康栄養学科) 〈栄養教諭一種免許「教育の基礎的理解に関する科目等」〉

※2021年度入学生まで対象

免許法施行規則に定める科目区分等			大学				
科目	各科目に含めることが 必要な事項	単 位 数	授業科目	単位数	配当年次	必修・選択	中学校・高等学校 免許と共通開設
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	8	教育原理	2	2	必修	○
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職入門	2	1	必修	○
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育制度論	2	2～3	必修	○
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学	2	1	必修	○
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育概論	2	2～3	必修	○
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程の意義と編成	2	2～3	必修	○
道徳、指導、総合的な学習の時間等に関する科目及び生徒	道徳、総合的な学習の時間及び特別活動に関する内容	6	道徳教育の理論と方法	2	3	必修	○
			特別活動・総合的な学習の時間の指導法	2	2～3	必修	○
	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）		教育方法の理論と実践	2	2～3	必修	○
	生徒指導の理論及び方法		生徒指導・キャリア教育の理論と方法	2	2～3	必修	○
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教育相談の基礎と方法	2	3	必修	○
教育実践に関する科目	栄養教育実習	2	事前事後指導	1	4	必修	
			栄養教育実習	1	4	必修	
	教職実践演習	2	教職実践演習（栄養教諭）	2	4	必修	
●単位数			・教員の免許状取得のための必修科目 （選択必修科目の単位数を含む） 26単位 ・教員の免許状取得のための選択科目 0単位		●専任教員数（合計） 4人 ●必要専任教員数 2人		

別表(6)

教職課程科目(健康栄養学科) 〈栄養教諭一種免許「教育の基礎的理解に関する科目等」〉

※2022年度入学生から対象

免許法施行規則に定める科目区分等			大学					
科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数	配当年次	必修・選択	中学校・高等学校免許と共通開設	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	8	教育原理	2	2	必修	○	
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職入門	2	1	必修	○	
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育経営論	2	2～3	必修	○	
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学	2	1	必修	○	
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育概論	2	2～3	必修	○	
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程の意義と編成	2	2～3	必修	○	
道徳、指導的総合的な学習の時間等に関する科目及び生徒	道徳、総合的な学習の時間及び特別活動に関する内容	6	道徳教育の理論と方法	2	3	必修	○	
			特別活動・総合的な学習の時間の指導法	2	2～3	必修	○	
	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）		教育方法の理論と実践	2	2～3	必修	○	
	生徒指導の理論及び方法		生徒指導・キャリア教育の理論と方法	2	2～3	必修	○	
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教育相談の基礎と方法	2	3	必修	○	
教育実践に関する科目	栄養教育実習	2	事件事後指導	1	4	必修		
			栄養教育実習	1	4	必修		
	教職実践演習	2	教職実践演習（栄養教諭）	2	4	必修		
●単位数			・教員の免許状取得のための必修科目 （選択必修科目の単位数を含む）	26単位	●専任教員数（合計）			4人
			・教員の免許状取得のための選択科目	0単位	●必要専任教員数			2人

別表(7)

教職課程科目(こども発達学科)

〈幼稚園教諭一種免許「幼一種免・領域及び保育内容の指導法に関する科目」〉

※2021年度入学生まで対象

免許法施行規則に定める科目 区分等		大学				
科目 区分	各科目に含める ことが必要な事 項	授業科目	単位数	配当年次	必修・選 択	小学校免 許と共通 開設
領 域 に 関 す る 専 門 的 事 項	国 語	国語科概論	2	1	必修	○
	算 数					
	生 活	生活科概論	2	2	必修	○
	音 楽	表現Ⅰ 幼児音楽 1	1	1	必修	○
		表現Ⅰ 幼児音楽 2	1	1	必修	○
	図画工作	表現Ⅱ 造形 1	1	2	必修	○
		表現Ⅱ 造形 2	1	2	必修	○
	体 育	表現Ⅲ 身体表現 1	1	3	必修	○
		表現Ⅲ 身体表現 2	1	3	必修	○
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）		1 0 単位	●専任教員数（合計） 5 人		
	・教員の免許状取得のための選択科目		0 単位	●必要専任教員数 4 人		

別表(7)

教職課程科目(こども発達学科)

〈幼稚園教諭一種免許「幼一種免・領域及び保育内容の指導法に関する科目」〉

※2022年度入学生から対象

免許法施行規則に定める科目 区分等		大学			
科目 区分	各科目に含める ことが 必要な事項	授業科目	単位数	配当年次	必修・選択
領域に 関する 専門的 事項	健 康	幼児と健康	1	2	必修
	人間関係	幼児と人間関係	1	1	必修
	環 境	幼児と環境	1	2	必修
	言 葉	幼児と言葉	1	1	必修
	表 現	幼児と表現	1	1	必修
領域及び保育内容の指導法 に関する科目における複数の 事項を合わせた内容に係 る科目					
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む)		5 単位	●専任教員数 (合計)	5 人
	・教員の免許状取得のための選択科目		0 単位	●必要専任 教員数	3 人

別表(8)

教職課程科目(こども発達学科)

〈幼稚園教諭一種免許「幼一種免・領域及び保育内容の指導法に関する科目」〉

※2021年度入学生まで対象

免許法施行規則に定める科目区分等		大学				
科目区分		授業科目	単位数	配当年次	必修・選択	
領域及び保育内容の指導法に関する科目	保育内容の指導法（情報機器及び教材の活用を含む）	保育内容総論	1	1	必修	
		保育内容Ⅰ健康 1	1	2	必修	
		保育内容Ⅰ健康 2	1	2	必修	
		保育内容Ⅱ人間関係 1	1	1	必修	
		保育内容Ⅱ人間関係 2	1	1	必修	
		保育内容Ⅲ環境 1	1	3	必修	
		保育内容Ⅲ環境 2	1	3	必修	
		保育内容Ⅳ言葉 1	1	1	必修	
		保育内容Ⅳ言葉 2	1	1	必修	
		保育内容Ⅴ音楽リズム 1	1	2	必修	
		保育内容Ⅴ音楽リズム 2	1	2	必修	
		保育内容Ⅵ絵画制作 1	1	1	必修	
		保育内容Ⅵ絵画制作 2	1	1	必修	
●単位数		・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）		13単位	●専任教員数 (合計)	1人
		・教員の免許状取得のための選択科目		0単位		

別表(8)

教職課程科目(こども発達学科)

〈幼稚園教諭一種免許「幼一種免・領域及び保育内容の指導法に関する科目」〉

※2022年度入学生から対象

免許法施行規則に定める科目区分等		大学				
科目区分		授業科目	単位数	配当年次	必修・選択	
領域及び保育内容の指導法に関する科目	保育内容の指導法（情報機器及び教材の活用を含む）	保育内容総論	1	1	必修	
		保育内容指導法（健康１）	1	2	必修	
		保育内容指導法（健康２）	1	2	必修	
		保育内容指導法（人間関係１）	1	1	必修	
		保育内容指導法（人間関係２）	1	1	必修	
		保育内容指導法（環境１）	1	3	必修	
		保育内容指導法（環境２）	1	3	必修	
		保育内容指導法（言葉１）	1	1	必修	
		保育内容指導法（言葉２）	1	1	必修	
		保育内容指導法（音楽表現１）	1	2	必修	
		保育内容指導法（音楽表現２）	1	2	必修	
		保育内容指導法（造形表現１）	1	1	必修	
		保育内容指導法（造形表現２）	1	1	必修	
●単位数		・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）		13単位	●専任教員数（合計）	1人
		・教員の免許状取得のための選択科目		0単位		

別表(9)

教職課程科目(こども発達学科)
 〈幼稚園教諭一種免許「幼一種免・教育の基礎的理解に関する科目等」〉

※全入学年度対象

免許法施行規則に定める科目区分等			大学						
科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数	配当年次	必修・選択	小学校免許と共通開設		
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育基礎論	2	1	必修	○		
			保育原理	2	1	必修			
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職原論	2	1	必修	○		
			保育者論	2	1	必修			
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育制度論	2	1	必修	○		
			生涯教育論	2	3		○		
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		こどもの心理学Ⅰ	2	1	必修	○		
			こどもの心理学Ⅱ	1	2	必修	○		
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育概論	2	2	必修	○		
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程の編成と実施	2	3	必修	○		
道徳、総合的な学習の時間等の指導法等に関する科目	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	4	保育方法の理論と実践	2	2	必修			
			教育方法論	2	2	必修	○		
	幼児理解の理論及び方法		幼児の理解	2	2	必修			
			教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	教育相談論Ⅰ	1	2	必修	○	
	教育相談論Ⅱ		1	2	必修	○			
	教育実践に関する科目		教育実習	5	教育実習指導Ⅰ	1	3	Ⅰ（幼稚園）又はⅡ（小学校）選択必修。各教育実習は事後指導を含む。	○
教育実習Ⅰ		4			4	○			
教育実習指導Ⅱ		1			3	○			
教育実習Ⅱ		4			4	○			
教職実践演習		2	教職実践演習（幼・小）	2	4	必修	○		
●単位数			・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）		3 2 単位	●専任教員数（教育の基礎的理解に関する科目等）		6 人	
			・教員の免許状取得のための選択科目		7 単位	●専任教員数（保育内容の指導法）		1 人	
						●必要専任教員数		4 人	

別表(10)

教職課程科目(こども発達学科)

〈幼稚園教諭一種免許「幼一種免・大学が独自に設定する科目」〉

※全入学年度対象

免許法施行規則に定める科目区分等	大学				
科目区分	授業科目	単位数	配当年次	必修・選択	小学校免許との共通開設
大学が独自に設定する科目	こども学総合演習Ⅰ	1	3	必修	○
	こども学総合演習Ⅱ	1	3	必修	○
●単位数 ・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 2単位 ・教員の免許状取得のための選択科目 0単位 ・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計 18単位					

別表(11)

教職課程科目(こども発達学科)

〈小学校教諭一種免許「小一種免・教科及び教科の指導法に関する科目」〉

※全入学年度対象

免許法施行規則に定める科目区分等		大学					
科目区分		授業科目	単位数	配当年次	必修・選択	幼稚園免許と共通開設	
教科及び教科の指導法に関する専門的事項科目	教科に關する専門的事項	国語 (書写を含む。)	国語科概論	2	1	必修	○
		社会	社会科概論	2	1	必修	
		算数	算数概論	2	1	必修	
		理科	理科概論	2	1	必修	
		生活	生活科概論	2	2	必修	○
		音楽	総合表現音楽Ⅰ	1	3	a	
			総合表現音楽Ⅱ	1	3		
						a及びbのいずれか選択必修	
			表現Ⅰ 幼児音楽 1	1	1		○
			表現Ⅰ 幼児音楽 2	1	1		○
		図画工作	表現Ⅱ 造形 1	1	2	必修	○
			表現Ⅱ 造形 2	1	2	必修	○
		家庭	家庭科教育概論	2	2	必修	
		体育	表現Ⅲ 身体表現 1	1	3	必修	○
			表現Ⅲ 身体表現 2	1	3	必修	○
		外国語	英語概論	2	2	必修	
●単位数		・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）		20単位	●専任教員数（合計） 6人		
		・教員の免許状取得のための選択科目		2単位	●必要専任教員数 5人		
		・「教科に関する専門的事項」及び「各教科の指導法」の必修単位数の合計		40単位			

別表(12)

教職課程科目(こども発達学科)

〈小学校教諭一種免許「小一種免・教科及び教科の指導法に関する科目」〉

※全入学年度対象

免許法施行規則に定める科目区分等		大学				
科目区分		各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数	配当年次	必修・選択
教科及び教科の指導法に関する科目	各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	国語（書写を含む。）	教科教育法 国語	2	2	必修
		社会	教科教育法 社会	2	3	必修
		算数	教科教育法 算数	2	2	必修
		理科	教科教育法 理科	2	2	必修
		生活	教科教育法 生活	2	2	必修
		音楽	教科教育法 音楽	2	2	必修
		図画工作	教科教育法 図画工作	2	3	必修
		家庭	教科教育法 家庭	2	3	必修
		体育	教科教育法 体育	2	3	必修
		外国語	教科教育法 英語	2	2	必修
●単位数		・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） ・教員の免許状取得のための選択科目		20単位 0単位	●専任教員数（合計） 1人	

別表(13)

教職課程科目(こども発達学科)
 〈小学校教諭一種免許「小一種免・教育の基礎的理解に関する科目等」〉

※全入学年度対象

免許法施行規則に定める科目区分等			大学				
科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数	配当年次	必修・選択	幼稚園免許と共通開設
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育基礎論	2	1	必修	○
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職原論	2	1	必修	○
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育制度論	2	1	必修	○
			生涯教育論	2	3		○
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		こどもの心理学Ⅰ	2	1	必修	○
			こどもの心理学Ⅱ	1	2	必修	○
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育概論	2	2	必修	○
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程の編成と実施	2	3	必修	○
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	10	道徳教育の指導法	2	3	必修	
	総合的な学習の時間の指導法		総合的な学習の時間の指導法	2	3	必修	
	特別活動の指導法		特別活動の指導	2	3	必修	
	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）		教育方法論	2	2	必修	○
	生徒指導の理論及び方法		生徒指導の意義と内容	2	4	必修	
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教育相談論Ⅰ	1	2	必修	○
			教育相談論Ⅱ	1	2	必修	○
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法		（生徒指導の意義と内容）				
教育実践に関する科目	教育実習	5	教育実習指導Ⅰ	1	3	Ⅰ（幼稚園）又はⅡ（小学校）選択必修。各教育実習は事後指導を含む。	○
			教育実習Ⅰ	4	4		○
			教育実習指導Ⅱ	1	3		○
			教育実習Ⅱ	4	4		○
	教職実践演習	2	教職実践演習（幼・小）	2	4		○
●単位数・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）				32単位	●専任教員数（教育の基礎的理解に関する科目等）		4人
・教員の免許状取得のための選択科目				7単位	●専任教員数（各教科の指導法）		1人
					●必要専任教員数		5人

別表(14)

教職課程科目(こども発達学科)

〈小学校教諭一種免許「小一種免・大学が独自に設定する科目」〉

※全入学年度対象

免許法施行規則に定める科目区分等	大学				
科目区分	授業科目	単位数	配当年次	必修・選択	小学校免許との共通開設
大学が独自に設定する科目	こども学総合演習Ⅰ	1	3	必修	○
	こども学総合演習Ⅱ	1	3	必修	○
●単位数 ・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 2単位 ・教員の免許状取得のための選択科目 0単位 ・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計 15単位					

別表(15)

教職課程科目(こども発達学科)

〈特別支援学校教諭一種免許「特別支援教育に関する科目(領域:知的障害者・肢体不自由者・病弱者)」〉

※全入学年度対象

免許法施行規則に定める 科目区分			大学						
			授業科目	単位数	配当年次	必修・選択	中心となる領域	含む領域	
区分	単位数								
特別支援教育の基礎理論に関する科目			2	特別支援教育総論	2	2	必修		
特別支援 教育領域 に関する 科目	心身に障害のある幼児、児童 又は生徒の心理、生理及び病 理に関する科目	16	知的障がい者の心理・生理・病理	2	1	必修	知的障害者	視覚障害者 病弱者	
			肢体不自由者の心理・生理・病理	2	1	必修	肢体不自由者		
			病弱者の心理・生理・病理	2	1	必修	病弱者		
	心身に障害のある幼児、児童 又は生徒の教育課程及び指導 法に関する科目		知的障がい教育Ⅰ	2	2	必修	知的障害者		
			知的障がい教育Ⅱ	2	2	必修	知的障害者		
			肢体不自由児教育Ⅰ	2	2	必修	肢体不自由者		
			肢体不自由児教育Ⅱ	2	2	必修	肢体不自由者		
			病弱教育	2	4	必修	病弱者		
免許状に 定められ ることと なる特別 支援教育 領域以外 の領域に 関する科 目	・心身に障害のある幼児、児童 又は生徒の心理、生理及び 病理に関する科目 ・心身に障害のある幼児、児童 又は生徒の教育課程及び指 導法に関する科目 ・心身に障害のある幼児、児童 又は生徒の心理、生理及び 病理に関する科目 ・心身に障害のある幼児、児童 又は生徒の教育課程及び指 導法に関する科目	5	視覚・聴覚障がい者の心理・生 理・病理	1	1	必修	視覚障害者	聴覚障害者	
			視覚・聴覚障がい教育	1	3	必修	視覚障害者	聴覚障害者	
			重複障がい教育総論	2	4	必修	重複・LD等領域		
			発達障がい等教育総論	2	3	必修	重複・LD等領域		
心身に障害のある幼児、児童又は生徒 についての教育実習			3	特別支援教育実習講義	1	3	必修		
				特別支援教育実習	2	4	必修		
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む)				27単位		●専任教員数 (合計)	3人	
	・教員の免許状取得のための選択科目				0単位		●必要専任教員数	3人	

※

- 視覚障害者に関する教育の領域：
2単位/8単位（心理等：1単位/1単位、教育課程等：1単位/2単位、心理・教育課程等：0単位）
- 聴覚障害者に関する教育の領域：
0単位/8単位（心理等：0単位/1単位、教育課程等：0単位/2単位、心理・教育課程等：0単位）
- 知的障害者に関する教育の領域：
6単位/4単位（心理等：2単位/1単位、教育課程等：4単位/2単位、心理・教育課程等：0単位）
- 肢体不自由者に関する教育の領域：
6単位/4単位（心理等：2単位/1単位、教育課程等：4単位/2単位、心理・教育課程等：0単位）
- 病弱者に関する教育の領域：
4単位/4単位（心理等：2単位/1単位、教育課程等：2単位/2単位、心理・教育課程等：0単位）

別表(16)

教職課程科目(国際コミュニケーション学科) 〈中学校・高等学校教諭(英語)一種免許「教科及び教科の指導法に関する科目」〉

免許法施行規則に定める科目区分等			大学			
科目区分		各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数	配当年次	必修・選択
教科及び教科の指導法に関する事項	教科に關する専門的事項	英語学	Introduction to English Linguistics	2	2	必修
			English Linguistics	2	3	
			英文法研究	2	3	必修
		英語文学	English Literature I	2	2	必修
			English Literature II	2	2	必修
		英語コミュニケーション	ことばと心理（外国語学習法入門）	2	1	必修
			English for Study Abroad	2	1	必修
			Basic Oral Communication	2	1	必修
			English Written Communication I	2	1	必修
			Networking Communication	2	1	
			World Englishes	2	2	
			English Written Communication II	2	2	
			English Reading	2	2	
			English for workplace commnication I	2	3	
			English for workplace commnication II	2	3	
			English for Tourism Hospitality	2	1	
			Academic English Writing I	2	1	
			Academic English Reading	2	2	
			Integrated Academic English I	2	3	
			Integrated Academic English II	2	3	
	異文化理解	異文化接触論	2	1		
		異文化理解論	2	1	必修	
		異文化コミュニケーション論	2	3	必修	
	各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	英語科教育法Ⅰ	2	2～3	必修	
		英語科教育法Ⅱ	2	2～3	必修	
		英語科教育法Ⅲ	2	3～4	必修	
		英語科教育法Ⅳ	2	3～4	必修	
●単位数		・教員の免許状取得のための必修科目 （選択必修科目の単位数を含む）		5 4 単位	●専任教員数 （合計）	3 人
		・教員の免許状取得のための選択科目		0 単位	●必要専任教員数（教科に関する専門的事項）	3 人

別表(17)

教職課程科目(国際コミュニケーション学科) (中学校・高等学校教諭(英語)一種免許「教育の基礎的理解に関する科目等」)

免許法施行規則に定める科目区分等			大学				
科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数	配当年次	必修・選択	栄養教諭と共通開設
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原理	2	2	必修	○
	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)		教職入門	2	1	必修	○
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)		教育経営論	2	2～3	必修	○
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学	2	1	必修	○
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育概論	2	2～3	必修	○
	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)		教育課程の意義と編成	2	2～3	必修	○
道徳、総合的な学習の時間等の指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	中10 高8	道徳教育の理論と方法	2	3	必修 ※中免必修	○
	総合的な学習の時間の指導法		特別活動・総合的な学習の時間の指導法	2	2～3	必修	○
	特別活動の指導法		教育方法の理論と実践	2	2～3	必修	○
	教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)		生徒指導・キャリア教育の理論と方法	2	2～3	必修 「進路指導及びキャリア教育の理論及び方法」の内容を含む	○
	生徒指導の理論及び方法		教育相談の基礎と方法	2	3	必修	○
	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法		(生徒指導・キャリア教育の理論と方法)				
教育実践に関する科目	教育実習	中5 高3	教育実習指導	1	3	必修 ※事前指導	
			中学校教育実習	4	4	必修 ※中免必修(高免選択必修)事後指導を含む	
			高等学校教育実習	2	4	※高免選択必修事後指導を含む	
	教職実践演習	2	教職実践演習(中・高)	2	4	必修	
●単位数			・教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む)		中 2 9 単位 高 2 5 単位		
			・教員の免許状取得のための選択科目		0 単位		
			●専任教員数(教育の基礎的理解に関する科目等)				2 人
			●専任教員数(各教科の指導法)				0 人
			●必要専任教員数				2 人

別表(18)

教職課程科目(国際コミュニケーション学科) 〈高等学校教諭(英語)一種免許「大学が独自に設定する科目」〉

免許法施行規則に定める科目区分等	大学			
科目区分	授業科目	単位数	配当年次	必修・選択
大学が独自に設定する科目	道徳教育の理論と方法	2	3	
●単位数 ・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 0 単位 ・教員の免許状取得のための選択科目 2 単位				

教職課程科目(大学院こども発達学研究科)
 〈幼稚園教諭専修免許「大学が独自に設定する科目」〉

施行規則に定める科目 区分等		大学					備考
科目区分		授業科目	単位数		共通開設		
			必修	選択	学校種等	学科等	
大学が独自に設定する科目	教育の基礎的理解に関する科目	こども発達支援総論		2	小専免	同	選択科目から 24単位 選択必
		こども発達特論		2	小専免	同	
		こども発達特別演習		2	小専免	同	
		インクルーシブな教育・保育特論		2	小専免	同	
		気になる子どもの発達支援特別演習		2	小専免	同	
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談に関する科目	教育課程・方法特論		2	小専免	同	
		教育課程・方法特別演習		2	小専免	同	
		教育内容・教材特論		2	小専免	同	
		教育内容・教材特別演習		2	小専免	同	
		こども発達支援・臨床相談特論		2	小専免	同	
		こども発達支援・臨床相談特別演習		2	小専免	同	
		保護者支援特論		2	小専免	同	
	教育実践に関する科目	こども発達学実践演習Ⅰ		2	小専免	同	
		こども発達学実践演習Ⅱ		2	小専免	同	
		こども発達学実践演習Ⅲ		2	小専免	同	
●単位数 ・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 24単位 ・教員の免許状取得のための選択科目 6単位					●専任教員数（合計） 4人 ●必要専任教員数 3人		

教職課程科目(大学院こども発達学研究科)
 〈小学校教諭専修免許「大学が独自に設定する科目」〉

施行規則に定める科目 区分等		大学					備考
科目区分		授業科目	単位数		共通開設		
			必修	選択	学校種等	学科等	
大学が独自に設定する科目	教育の基礎的理解に関する科目	こども発達支援総論		2	幼専免	同	選択科目から 24単位 選択必
		こども発達特論		2	幼専免	同	
		こども発達特別演習		2	幼専免	同	
		インクルーシブな教育・保育特論		2	幼専免	同	
		気になる子どもの発達支援特別演習		2	幼専免	同	
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談に関する科目	教育課程・方法特論		2	幼専免	同	
		教育課程・方法特別演習		2	幼専免	同	
		教育内容・教材特論		2	幼専免	同	
		教育内容・教材特別演習		2	幼専免	同	
		こども発達支援・臨床相談特論		2	幼専免	同	
		こども発達支援・臨床相談特別演習		2	幼専免	同	
		保護者支援特論		2	幼専免	同	
	教育実践に関する科目	こども発達学実践演習Ⅰ		2	幼専免	同	
		こども発達学実践演習Ⅱ		2	幼専免	同	
		こども発達学実践演習Ⅲ		2	幼専免	同	
●単位数 ・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 24単位 ・教員の免許状取得のための選択科目 6単位					●専任教員数（合計） 4人 ●必要専任教員数 3人		